

福島県の小学校校庭のヨウ素131およびセシウム134、セシウム137の土壤汚染濃度

土壤採取日 2011年4月5日または6日

施設 番号	地点名	名称等	土壤汚染濃度						沈着核種による 外部被ばく【mSv】		再浮遊のよる 内部被ばく 【mSv】	合計 【mSv】 (注2)
			土壤汚染【ベクレル/kg】			土地汚染【ベクレル/m ² 】(注1)			屋外	遮蔽有		
			I-131	Cs134	Cs137	I-131	Cs134	Cs137				
1	県北1	福島市立第一小学校	8,190	2,950	3,600	533,000	192,000	234,000	9.30	5.58	0.62	6.20
2	県北2	福島市立大久保小学校	5,950	3,520	4,100	386,000	229,000	267,000	10.8	6.50	0.53	7.03
3	県北3	二本松市立岳下小学校	6,220	5,300	6,730	404,000	345,000	437,000	16.7	10.0	0.66	10.7
4	県北4	伊達市立保原小学校	5,650	3,890	4,390	367,000	253,000	285,000	11.83	7.10	0.53	7.63
5	県北5	川俣町立山木屋小学校	29,900	13,000	16,100	1,950,000	845,000	1,050,000	41.0	24.6	2.40	27.0
6	県中1	郡山市立金透小学校	3,100	2,650	3,110	201,000	172,000	202,000	8.13	4.88	0.32	5.20
7	県中2	郡山市立熱海小学校	1,700	1,200	1,490	111,000	78,100	96,600	3.76	2.26	0.16	2.42
8	県中3	須賀川市立第二小学校	1,240	2,290	2,750	80,300	149,000	178,000	7.04	4.23	0.20	4.43
9	県中4	田村市立船引小学校	1,570	777	898	102,000	50,500	58,400	2.39	1.43	0.13	1.56
10	県中5	平田村立蓬田小学校	597	741	947	38,800	48,200	61,600	2.34	1.40	0.08	1.48
11	県南1	白河市立白河第一小学校	717	358	401	46,600	23,300	26,100	1.09	0.65	0.06	0.71
12	会津1	会津若松市鶴城小学校	497	445	535	32,300	28,900	34,800	1.38	0.83	0.05	0.88
13	会津2	喜多方市立第一小学校	259	264	351	16,800	17,200	22,800	0.85	0.51	0.03	0.54
14	南会津1	南会津町立田島小学校	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)	nd (不検出)
15	相双1	南相馬市立原町第一小学校	2,820	2,050	2,260	183,000	134,000	147,000	6.18	3.71	0.27	3.98
16	相双2	相馬市立中村第一小学校	1,590	1,270	1,260	103,000	82,800	81,800	3.70	2.22	0.16	2.38
17	相双3	浪江町立津島小学校	20,400	8,510	10,000	1,330,000	553,000	653,000	26.4	15.9	1.60	17.5
18	いわき1	いわき市立平第一小学校	4,850	4,510	462	315,000	29,300	30,000	1.43	0.86	0.28	1.14
19	いわき2	いわき市立勿来第一小学校	1,260	272	287	81,600	17,700	18,700	0.83	0.50	0.08	0.58
20	いわき3	いわき市立四倉小学校	6,180	637	770	402,000	41,400	50,100	2.11	1.27	0.37	1.63

ヨウ素131土地汚染による分類		ヨウ素131	185万－555万ベクレル/m ²	ユーリ・デミチック氏（ベラルーシ科学アカデミー国立
			37万－185万ベクレル/m ²	甲状腺がんセンター所長・当時）の資料の色分けによる。
			18.5万－37万ベクレル/m ²	

(注1) Bq/kgをBq/m²に換算する際には、土壤密度1.3g/cm³、採取の厚さ5cmを仮定した。

(注2) 積算実効線量の合計値は、遮へい有りの場合の外部被ばくを内部被ばくを合計してまるめた値である。

【出典】 福島県小学校等に関する線量評価 日本原子力研究開発センター 安全研究センター 2011年4月11日 p.3

表1 各施設の土壤汚染濃度と積算線量の推定値（1年間での積算実効線量）

<https://warp.da.ndl.go.jp/collections/content/info:ndljp/pid/9498833/www.nsr.go.jp/archive/nsc/info/20120413/siryo9.pdf>

【編集】 内部被ばくを考える市民研究会 川根真也 ※ 資料の数値を読みやすく表記。ユーリ・デミチック氏によるヨウ素131土地汚染密度を色づけした。

